



馬越ん子

平成22年
1月19日号
第10号

キャッチフレーズ 汗と読書とあいさつで心の光る学校
学校HP <http://www.edu.satsumasendai.jp/omagoe-e/>

地域の教育力を活かして

『広報薩摩川内(1月号)』に、右の記事が掲載されました。コミ協の吹田会長、大原主事さんの御尽力により、突然の講師依頼でしたが、多くの戦争体験者の方々を紹介していただき、内容の濃い学習会ができました。これまでに資料や図書、さらにはインターネット等で様々な戦争に関する情報を収集してきたとはいえ、講師の方々のお話は、それらとは比較にならないくらい一言一言が重く心に突き刺さり、改めて戦争の非情さと命の尊さを認識する機会でした。平成生まれの子どもたちが、戦争や平和について何を感じ、将来どのような社会を思い描いているのかを知りたいと思い、校区文化祭で発表することにしました。子どもたちの発表を通して、校区全体で戦争や平和、さらに命の尊厳について考える機会になればと考えています。今回御指導いただきました関係の皆様方に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



2月7日(土)、大馬越小学校で、地域に「いま」のお年寄りから戦争の体験談を聞く機会がありました。子どもたちは熱心に聞き入り、中には涙を流す場面もありました。子どもたちはこの場で感じたことを、2月に行われる大馬越校区文化祭で発表する予定です。

28日(日)	26日(金)	25日(木)	24日(水)	19日(金)	17日(水)	12日(金)	11日(木)	9日(火)	8日(月)	5日(金)	3日(水)	2日(火)	1日(月)	29日(金)	22日(金)	20日(水)	19日(火)	
大馬越校区文化祭	子ども貯金日	クラブ活動	G.Tとの交流	児童総会	校区青少年部会	代表委員会	文化祭実行委員会	代表委員会	代表委員会	代表委員会	代表委員会	代表委員会	代表委員会	代表委員会	代表委員会	代表委員会	代表委員会	代表委員会

子どもを見守り、育てる地域の力に感謝!

昨年から今年にかけての年末・年始にも、地域で多くの行事がありました。それぞれに子どもたちも参加させていただき、時節の風物詩を感じ、堪能していたようでした。日本(地域)の古き良き伝統・文化が失われつつある昨今、今後の日本を担う子どもたちに、受け継いでいく役割を私たち大人が果たしていかなければならないと思います。



大馬越小の教育 ~理科特別講師による実験教室~

高学年の理科の授業において、観察・実験活動の充実を図り、『理科大好き』の子どもを育てることを目的として、本校に理科支援員の先生を配置していただいておりますが、12月末には、理科特別講師による実験教室が開催されました。野菜に含まれるデンプンを観察したり、空気の膨張・収縮実験など、短時間に様々な実験・観察をしていただき、子どもたちは理科の魅力に引き込まれ、終始意欲的に楽しく学習していました。



数年ぶりの大雪に、大興奮の子どもたち!

大雪による交通遮断と、気温の低下にあたふたする大人にはおかまいなしに、元気に登校してきた子どもたちは、そそくさと身支度を調べ、白銀の世界へ駆け込んでいました。時間を忘れ、夢中になって遊ぶ子どもたちの姿に心が温かくなり、癒される思いがしました。やはり子どもは、頬を赤く染めて外で元気いっぱい駆け回る姿が似合いますね。寒さに負けない心身ともにたくましい馬越ん子に育てたいものです。



家庭でも体力づくりを!!

毎年実施する運動能力調査結果をふまえ「体力向上」に取り組んでいます。今年は、持久力と握力の落ち込みが顕著で、外で遊ぶ機会が少なくなった生活習慣上の課題が、露呈する結果となっています。休みの日は外で元気に遊ばせ、たくましい体力・気力を養いましょう。

ありがとうございます

昨年末に、高齢者クラブ連合会入来支部会員の皆様から、たくさんの雑巾をいただきました。児童数が減少し、雑巾の確保に苦慮していた矢先のこと、大変有り難いです。大切にさせていただきます。

文化祭に参加しませんか

二月二十八日に行われる校区文化祭の出演者を募集します。ご家族で、学級で、PTAで、希望者は学校またはコミセンまでお問い合わせ下さい。